

<事例：食事場面で>

利用者Aさんがお昼ご飯を食べていると、スタッフBが、「今日は午後から入浴なので、早く食べてくださいね」と声をかけていきました。

しかし、脳梗塞の後遺症で片麻痺があるAさんは、思うように急ぐことができません。

すると、その様子を見たスタッフCが、「今日は私がお手伝いしますね。口を開けてください」と言って、Aさんの手からスプーンを取りました。

① スタッフCは、スタッフBの声かけを聞いてどう思ったのでしょうか？

<スタッフCの気持ちを考えてみましょう>

② スタッフCにスプーンを取られたAさんは、どう思ったのでしょうか？

<Aさんの気持ちを考えてみましょう>

③ 「入浴時間が迫っているAさんの食事とその支援」について、次の2つの視点から考えてみましょう？

<個人としてできること>

<チームとしてできること>

◎このワークで気づいて欲しいこと

- ・何気ない声かけで、スタッフに余計な気を遣わせてしまうことがある
- ・介助されることについて、「迷惑をかけているのではないか」と感じる利用者もいる
- ・利用者の状態や状況によっては、スケジュール通りできないこともある必要